

# WEEKLY NEWS

2014-2015年度 《22号》

週報 通算 2120回



第2640地区

和歌山東南

ロータリークラブ

本日の例会

12月17日(水)  
12:30~ 華月殿

- ・坂口会長 点鐘 ・ロータリーソング：花になろう 鳥になろう・結婚記念日お祝い
- ・出席報告(例会委員会) ・会長挨拶 ・幹事報告 ・ニコニコ箱(寄付金)報告
- ・委員会・同好会報告 ・行事 外部卓話「2015紀の国わかやま国体について」  
和歌山市議会議員 井上直樹様 ・坂口会長 閉会点鐘

先週例会報告 会場監督 赤在依美

ゲスト:NPO法人 子どもセンターるーも 理事 土井智也様(弁護士)

会長挨拶

坂口 和男 会長

今日は、今日の出席率は悪いですね。これも会長の私の責任です。申し訳ございません。本日「子どもセンターるーも」について、土井先生に色々とお話を聞かせて頂きます。土井先生よろしくお願ひします。

いまだに児童・幼児の虐待、そして学校でのいじめ、このような行為・行動は世の中から無くならないですね。和歌山でも今、2歳の子供に父親が虐待し、死亡した件で裁判をしています。私の印象に残っている事件は、3~4年前ですが、3歳と1歳の子供がマンションの一室で餓死していた件です。母親がクラブのホステスで、一週間ないし一ヶ月近くマンションに帰らない事がたびたびあり、食べ物を一週間分ほど買い置きする日々の生活だったそうで、真夏のマンションの一室で亡くなっていたのです。兄妹でブランコに乗っている写真、兄妹笑顔でした。その笑顔の写真を見た時、涙が出ました。

親は子供に対し、18歳までの生活・教育の義務があると思います。



幹事報告

谷口 拓 幹事

①更生保護サポートセンター和歌山より「サポセン和歌山」第14号が送られてきました。各テーブルに1部ずつ置いておりますので、お目通しください。

②地区より3件お知らせが届いています。

・「会員増強ウェビナーシリーズ第2回」のお知らせが届いております。

日時は12月17日(水)午前9時。詳細は各テーブルに1部ずつ置いておりますので、お目通しください。

・ガバナー事務所冬季休暇 12月26日(金)~1月4日(日)

・地区大会賦課金・登録料の精算書が届いております。当クラブには215,000円

返金されます。返金される5,000円は下期会費請求書で相殺しています。各テーブルに1部ずつ置いておりますので、お目通しください。

③ボイスカウト和歌山地区から来年のカレンダーを1部いただきました。

御入用の方は事務局までお申し出ください。

④比国(フィリピン)育英会バギオ基金から2013年度事業報告書が届いております。今から、回覧致します。



ニコニコ 米山記念 奨学会	ローテー 財団	東南育英 会	45周年記 念BOX	紀南災害 義援BOX	0
累計 1,237,058	162,000	147,000	36,000	481,200	0

出席報告

出席者 出席率

会員総数	50名	12/10	29名	61.70%
出席免除会員	3名	11/26	40名	81.63%

## 幹事報告

## 谷口 拓 幹事

⑤ガバナーエレクト事務所より PETS(会長エレクト研修セミナー)開催、ロータリー財団資金管理セミナー開催のご案内が届いています。PETSは2月13日(金)9:30~17:00、ビッグ愛、2月14日(土)9:30~14:00、和歌山市さんさんセンター紀の川 北コミュニティセンターで行われます。財団資金管理セミナーは次期財団委員長出席義務会議。2月14日(土)14:30~17:30 和歌山市さんさんセンター紀の川 北コミュニティセンターで行われます。登録料は PETS20,000円、地区研修・協議会 70,000円の合計 90,000円をガバナーエレクト事務所へ1月10日までに振込くださいとのことです。地区研修・協議会は日時・場所はまだ未定です。



### ニコニコ箱

### 中岡 隆文会計

坂口君・土井先生 本日はよろしくお願いします。  
谷口君・土井先生 ようこそ。  
本人お誕生日お祝い・吉田君、鯨君。



### 45周年記念 BOX

### 中岡隆文会計

辻本君・45周年ボックスをよろしく。  
保田君・今晚は。明日は雨との事、風邪などに気を付けてください。  
溝落君・第2回麻雀会にて優勝しました。  
山本(唯)君・ほんの気持ちです。



《 寄付金贈呈 子どもセンターるーもへ社会奉仕委員会より。》

### ■社会奉仕委員会 宇治田堅三委員長

土井先生、お忙しいのにお越し頂きまして、有難うございます

相変わらず、新聞・テレビで子供虐待のニュースが報じられていますが、死に至る事件もあり、そのために子供が親から身を隠さないといけないなど本当に悲惨な現実ですが、この恵まれない子供達に手を差し伸べて活動する土井先生始めスタッフの皆さんには頭が下がる思いです。今の社会や先のことを考えると、このような不幸な子供たちが増えることはあって減ることはないと思われます。

日々御苦労ばかりで大変だと思いますが、これからも頑張って続けて頂きたいと思います。

今日はささやかではございますが、年末の何かと物入りの時期でもあり、子供達の為にお役に立てて頂ければと、当クラブより支援金を寄付させて頂きますので、御受取り頂きたいと思います。

### ■ NPO 法人「子どもセンターるーも」 理事 土井智也(弁護士)様

本日はご寄付を頂戴し誠にありがとうございます。

当シェルターは開設から1年を経過し、この間10人を超える子どもを受け入れ、送り出すことができました。和歌山県下における児童虐待相談件数が年間700件を超えていることを考えると、数としては少ないかもしれません、目の前にいる子どもに安心して休んでもらえる場所を提供するというシェルターの役割は一定程度果たしているのではないかと思っております。

今後もこのシェルター活動を継続していくために、今回頂戴したご寄付を大切に使わせていただきます。



## 上半期活動報告② 各委員会

### ◆ 会報（広報・雑誌担当）委員会 委員長 鯨 拓也 副委員長 楠見珠緒



会報については、見やすい紙面作りをということで紺色ベースの白抜き文字で少し引き締まったように思います。レイアウト等まだまだ課題があり、道半ばというところです。また、紙質を光沢紙に変更しましたので、写真が幾分か鮮明になりましたと思います。最初は、スーパーレンズのお蔭かなと思いましたが、簡易なデジカメで撮影してもプリントアウトしてみたら、さほど変わらなかつたので重いレンズは止めました。プリンターも確認していませんが、新しく購入されたようです。

広報・雑誌については、事務局のPCにて、未だFacebookの立ち上げを行っていません。早急に対処したいと思います。以上

### ◆ 職業奉仕委員会（紙面発表） 委員長 釜中甫干 副委員長 中板国夫

職業奉仕月間の行事として、10月29日に、例会場を変更して頂き、例会終了後、紀州技研工業株式会社を見学しました。会員32名参加して、1時30分より約1時間30分の見学会を行ないました。



### ◆ 社会奉仕委員会 委員長 宇治田堅三 副委員長 中曾真二郎



社会奉仕委員会の上期の活動報告をします

【7月27日】紀の川一斎大掃除に参加しました。参加者22名です。

【9月3日】広島県集中豪雨被災地へ義援金50,000円を送金しました。

内訳は募金BOX 32,000円、社会車仕委員会より18,000円です。

【9月10日】子供シェルターるーもを支援する為に、募金箱を例会場に常設しました。

【9月12日】2015年和歌山国体花いっぱい推進運動の支援参加団体として、和歌山県庁と契約を結びました。活動は下期です。

【11月19日】一万人大掃除とJR和歌山駅前の花壇の花の植え替えに参加しました。参加者9名です。

【12月10日】子供シェルターるーもに支援金100,000円を寄付しました。

内訳は常設募金BOXより50,000円、社会奉仕委員会より50,000円です。



### ◆ 国際奉仕(青少年交換担当)委員会 委員長 吉田 遼 副委員長 赤井 誠

前期、国際奉仕委員会としましては九月に1回、十月に1回委員会を開きまして、我がクラブ独自の国際奉仕事業を行っていくか検討し、近くで協力できる諸外国という中で、パラオ共和国に行ってみる案がでました。パラオ共和国にはパラオRCがあり、第2750地区 東京、グアム、ミクロネシア、サイパン等と同じ地区という事です。

サイパンRCがパラオRCの親クラブになるという事を知りまして、和歌山中RC

がサイパンRCと姉妹クラブでありますので、和歌山中クラブ 国際奉仕委員長の宮本様にサイパンRCとコンタクトをとって頂き、メールや手紙でご連絡をしております。まだ返事が返ってきません。と言っているそんな中、たった今11日(報告書作成中)に、連絡が来まして「是非とも来年に来てください。この上ない喜びです。」と返事がありました。ちょっと遅かったですが、まあ良いタイミングかと思います。

又、フィリピン第3820地区cabuyaoRCからのメッセージが、和歌山東南ロータリーに届いています。姉妹クラブ委員会の方からも報告があったかと思いますが、和歌山への公式訪問でぜひ来たい様ですがどうでしょうか。来週理事会がありますので、どういう返事を書くか皆様の御意見を聞いてみたいと考えています。

#### ◆ ロータリー財団委員会 委員長 山本唯二 副委員長 山田さち子



1. 地区補助金申請中
2. ロータリー財団月間にはフォーラムを開催。
3. グローバル補助金活用で地区が計画しているプログラムに参加の検討。
4. 上期50ドルの寄付をお願いしましたが、下期も50ドル請求させて頂きました。

#### ◆ 米山記念奨学会委員会 委員長 市川正夫 副委員長 稲葉敏彦 発表者 溝落和作



米山記念奨学会の普通寄付金の取扱いについて例会で提案。  
理事会での協議により特別寄付金として送金することに決定。  
平成26年10月15日  
米山月間にあたり米山記念奨学会委員会のクラブホーラムを開催。  
勉強会の内容については、当日の週報に記載の通り。

#### ◆ 青少年奉仕(東南育英会担当)委員会 委員長 津川善昭 副委員長 神谷尚孝(発表者)

- 7月16日 向陽高校生徒1年生2名、2年生2名、3年生2名 計6名に奨学金支給  
8月30日 虎伏学園（とらふす祭り）に参加  
9月14日 和歌山市旭学園に第40回（旭こどもまつり）に参加  
10月15日 向陽高校生徒1年生2名、2年生2名、3年生2名 計6名に奨学金支給  
11月19日（第2回IDMテーマ）に青少年奉仕活動を討議頂き、例会にて結果発表頂きました。

##### 討議内容要点

- 1) 向陽高校の学生が例会に出席 直接話し合える機会を持つ事は奉仕している実感あり賛成支援枠を拡大しては?
- 2) 奉仕活動が資金援助のみで終わっているのではないか?
- 3) 奉仕活動の経過が判りにくい
- 4) 45周年を迎える今一度古い事業と新しい事業について検討してみてはどうか  
(例 自動的に支援継続から期間の設定へ)
- 5) RYLAへの積極参加 (地区で行事復活時)
- 6) 家庭内事情が急変した学生の緊急支援体制作り (学校側との連携による情報収集)
- 7) 支援対象者とのコミュニケーションが取れていないのでは?
- 8) 子供シェルターの資金援助を積極的にお願いしたい

11月26日 和歌山市軟式野球連盟学童部 東支部長上野山敏晴様 卓話（少年野球の現況について）

12月6日 和歌山市軟式野球連盟学童部 東支部納会に出席

◆ 45周年準備委員会（紙面発表） 委員長 辻本圭三 副委員長 保田 博

- 1 全員参加型の記念式典にして、盛大に執り行いたいと考えていますので、皆様のご協力をお願ひいたします。
- 2 これまでに2回準備委員会を開催し、委員会内部に8つの小委員会を作ることをご協議いただき、また、各小委員会の委員長を選任させていただきました。
- 3 これまでに決定したことは、  
①平成28年4月2日（土）に記念式典を行う、②その場所は和歌山市内とする、ことです。
- 4 予算はあまり潤沢ではありませんので、ボックスへのご寄附を伏してお願い申し上げます。

◆ 会計（紙面発表） 委員長 中岡隆文 副委員長 楠見珠緒 寺下能明

奉仕会計 2014年7月～11月の報告をいたします。

《収入》 合計 1,191,173 円

誕生日・結婚祝い 225,000 円、皆出席 130,000 円、ニコニコ箱 836,058 円、利息 115 円

《支出》 合計 269,925 円

職業奉仕 0 円、社会奉仕 ・ 広島豪雨災害義援金 17,310 円・JR 花壇 花の植え替え分担金 30,000 円、国際奉仕 0 円、青少年奉仕 ・ 虎伏学園・旭学園夏祭りご祝儀 20,000 円、・軟式野球東支部納会ご祝儀 20,000 円・虎伏学園クリスマスツリー点灯式 御祝儀 10,000 円、記念品（お誕生日・結婚記念日お祝い） 87,943 円、（皆出席） 84,240 円、通信費（振込手数料） 432 円

◆ ソング委員会（紙面発表） 委員長 和田 薫 副委員長 赤在依美

例会の始まりにロータリーソングと日本の叙情歌や童謡を唄うことで和やかに始められると思います。会員の皆様と一緒に元気よく歌わせて頂き、ありがとうございます。

◆ 会場監督委員会（紙面発表） 委員長 赤在依美 副委員長 奥村智子 中谷敬子

上半期は親睦委員会、例会委員会よりの助言を頂きながら、季節感のある会場運営に務めてまいりました。下半期はもう少しスマーズな運営が出来るようにしたいと思います。

「 第2回マージャン同好会 」

日時：12月6日(土) 集合12:00～、競技13:00～  
場所：新和歌ロッジ

優勝 溝落和作会員  
準優勝 青木佳子様  
3位 土屋一博会員  
最多得点 青木佳子様



「虎伏学園 クリスマスツリー点灯式」12月6日(土) 《つつじが丘学舎、みらい》  
参 加 者：谷口幹事 中曾副幹事

